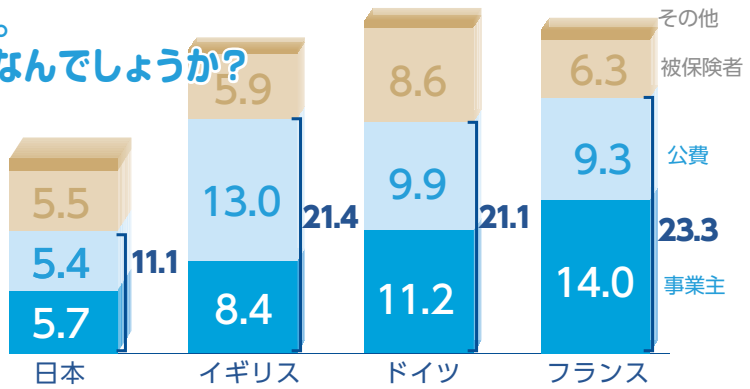


## Q.消費税を上げなければ財源不足。 日本は社会保障におカネをかけすぎなんではしょうか？

「社会保障は『無駄の宝庫』。国会でこのように発言した政府高官がいました。

本当にそうでしょうか。高すぎる医療費の窓口負担、利用できない介護保険制度…。無駄が多いどころか、安心して暮らすには不十分なのが実感ではないでしょうか。外国と比較しても日本は社会保障におカネをかけていません。国・地方自治体の負担(「公費」)や保険料の事業主負担は少ないのがわかります(右グラフ)。



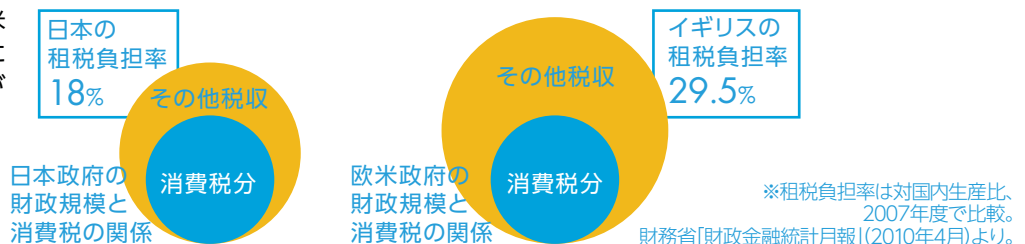
GDPに対する社会保障財源負担割合  
国立社会保障・人口問題研究所、ILO、EuroStat(2008年)の資料より

## Q.消費税率がちがうのに、 国の収入に占める消費税収の割合に大差がないのは、なぜですか？

A1. ヨーロッパの消費税は、食料品をはじめ生活必需品などに非課税や軽減税率をとっています。

消費税率が占める割合	日本	イギリス	スウェーデン
標準	5.0% (地方消費税を含む)	19.60%	20.0%
ゼロ税率	なし	なし	医薬品 (医療機関による処方) 等
軽減税率	なし	食料品、書籍、旅客輸送費、宿泊施設の利用、外食サービス等(5.5%)、新聞、雑誌、医薬品等(2.1%)	食料品、宿泊施設の利用料等(12%)、新聞、書籍、雑誌、スポーツ観戦、映画、旅客輸送等(6%)
非課税	土地の譲渡・賃貸、住宅の賃貸、金融・保険、医療、教育、福祉等	不動産取引、不動産賃貸、金融・保険、医療、教育、郵便等	土地の譲渡・賃貸、建物の譲渡・賃貸、金融・保険、医療、教育、郵便、福祉等

A2. 日本政府の財政規模は欧米と比べて小さく、税収全体に占める消費税収入の割合が相対的に高くなっています。



新しい暮らし・経済のためのメモ

## 国際的に見ても 日本は社会保障におカネをかけていない。



国民に消費税増税を求めずに社会保障を充実するにはどうすればいいのでしょうか。社会保障の公費支出を増やすために、税金をきちん

と取れるところから取る必要があります。税金が取れるところって?…次のページをご参照下さい。